

検査前の注意点

●以下の項目に該当する方は検査を受けられない場合がありますので事前に主治医にご相談ください

- ペースメーカー、植え込み型除細動器(ICD)を装着されている方
- V-Pシャントを挿入されている方
- 豊胸術をされている方
- 妊娠されている方(可能性のある方)
- 授乳中の方

●制限について

食事制限:特に必要ありません

制汗剤:成分によっては微細な石灰化と非常に似て画像に写る場合があります。使用は控えてください。

●生理前の検査について

検査はできますが生理前は女性ホルモンの関係で乳房が張っていることがある為、痛みがより強く感じる場合があります。できれば、生理が始まって3日目以降の柔らかい時期に受けられるとよいでしょう。

Q & A

Q

超音波検査(エコー)とどっちがいいの？

A

それぞれ描出しやすい病変が異なります。マンモグラフィは放射線を使い(多少の)痛みを伴う検査ですが、しこりのできない癌に現れる小さな石(石灰化)がよく見えるという特徴があります。また、乳腺が多い方は病気が見つけにくいことがありますので、乳腺の多いといわれる40歳以下の方はエコー検査を、40歳以上の方はエコー検査との併用をお勧めします。

Q

どうして薄く伸ばさないといけないの？

A

薄くしたほうが放射線の量を減らすことができます。また、乳腺が広がることで病気が見つかりやすくなります。

Q

どのくらいの頻度で検査したほうがいいの？

A

症状がない場合は2年に一度の検診が推奨されています。症状がある場合は速やかに外科を受診してください。

何かご不明な点がございましたらこちらまでお問い合わせください
成田記念病院 放射線部
☎0532-31-2167(代表)

マンモグラフィ 検査

不安や分からないことなどがありましたらお気軽に担当スタッフにお声がけください。



成田記念病院
放射線部

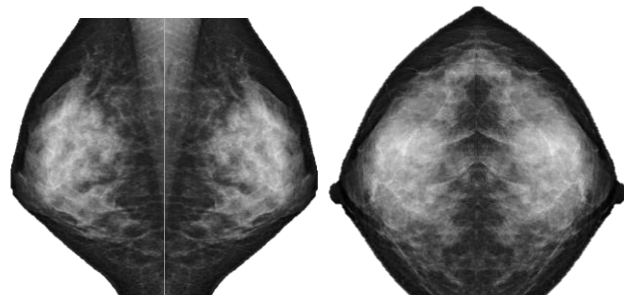




マンモグラフィ検査とは？

乳房専用のレントゲン検査です。乳がんの初期症状のひとつである石灰化や腫瘍などを発見できます。

乳がんは女性のがんで最も多く
9人に1人、年間約9万人
特に、40代後半と60代後半で多くの方がかかっています。



斜め方向

上下方向



当院は『マンモグラフィ検診施設・画像認定』を取得しています。撮影技術・装置の管理が適切に行われてることが証明されました。

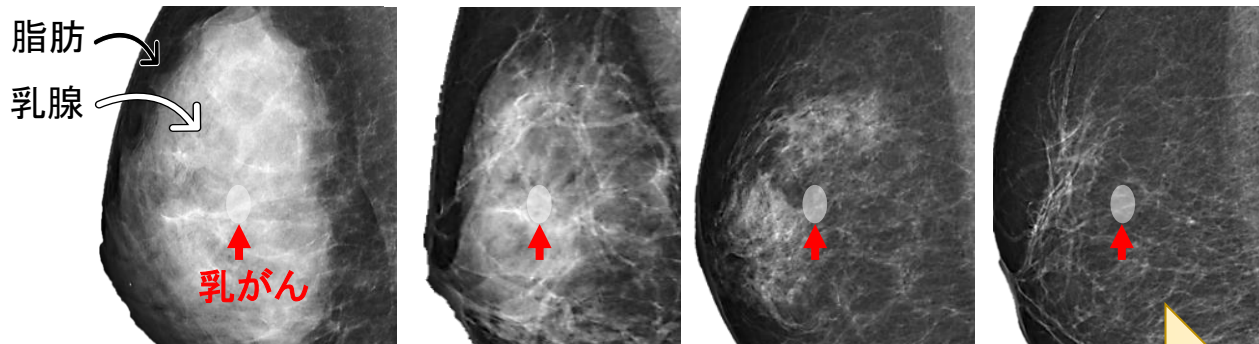


乳房の構成

あなたの乳房はどのタイプ？

☆構成の違いによる乳がんの見つけ難さの変化

- ①【極めて高濃度】 ②【不均一高濃度】 ③【乳腺散在】 ④【脂肪性】



若年者
授乳経験なし

高齢者
授乳経験あり

乳房の構成は女性ホルモンによって変化します。年齢が高くなると、乳腺は減っていきませんが、授乳・ホルモン療法経験などによっても変化します。乳腺が多い①【極めて高濃度】・②【不均一高濃度】の乳房は、40歳代の約6割が該当し、乳がんを見つけにくい傾向がありますので、超音波検査との併用をお勧めします。

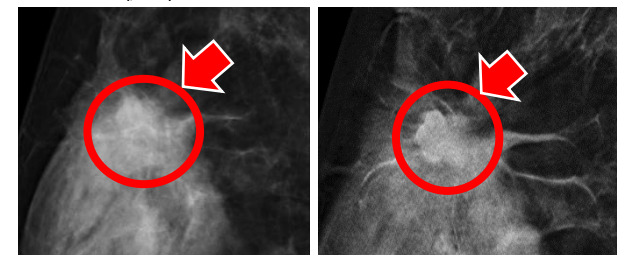
当院の装置

～3Dトモシンセシス機能～



従来

3Dトモシンセシス



3Dトモシンセシス機能とは、複数方向から撮影することで乳腺を薄く写し出すことができる機能です。

従来での2D撮影では乳腺と病変が重なってしまう物が、この機能を使用すると分離してはっきり写すことができ、より正確な診断が可能です。

乳房が①【極めて高濃度】・②【不均一高濃度】の方にとっても有効です。

※トモシンセシス機能は必要に応じて使用します。

DM Digital Mammography and Soft Copy

マンモグラフィ検診施設・画像認定証

社会医療法人 西徳会
成田記念病院

西徳会
2019年10月1日
至 2024年9月30日

西徳会
日本乳がん検診検定委員会
認定施設